

むしくい ひっさん (ひきざんを たしざんに) ⑤

なまえ _____

2ねんせい／こたえが 1けたの もんだい 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \overset{\text{くらい}}{5} \overset{\text{くらい}}{2} \\ - \overset{\text{くらい}}{4} \overset{\text{くらい}}{7} \\ \hline 5 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} \overset{\text{くらい}}{4} \overset{\text{くらい}}{7} \\ + \quad \quad \overset{\text{くらい}}{5} \\ \hline \overset{\text{くらい}}{1} \overset{\text{くらい}}{5} \overset{\text{くらい}}{2} \end{array}$$

やりかた こたえが 1けたの ときは、一の位を そろえて うつす
イ (こたえ) は 一の位の マスにかく。十の位の マスは あけて おく
ウの 十の位は、アの 十の位 (と くりあがりの 1) だけで できる

れい : $52 - 47 = 5$ は $47 + 5 = 52$ 。5 は 一の位に かき、十の位は あける

こたえが 1けたの もんだい。たしざんの わくに うつすとき、一の位を そろえて かこう。
イの 十の位は あけて おくよ。わくで きめた すうじを ひきざんの □ にも かこう。

(1)

	十の位	一の位			
	□	4	ウ		□
-	8	□	ア	+	□
		8	イ		□
					□
					□

たしざんの わく

(2)

	十の位	一の位			
	3	□	ウ		□
-	□	8	ア	+	□
		1	イ		□
					□
					□

たしざんの わく

(3)

	十の位	一の位			
	6	□	ウ		□
-	□	5	ア	+	□
		6	イ		□
					□
					□

たしざんの わく

(4)

	十の位	一の位			
	□	8	ウ		□
-	7	□	ア	+	□
		4	イ		□
					□
					□

たしざんの わく

(5)

	十の位	一の位			
	□	3	ウ		□
-	4	□	ア	+	□
		7	イ		□
					□
					□

たしざんの わく

(6)

	十の位	一の位			
	3	□	ウ		□
-	□	2	ア	+	□
		3	イ		□
					□
					□

たしざんの わく



むしくい ひっさん (ひきざんを たしざんに) ⑤【こたえ】

なまえ _____

2ねんせい／こたえが 1けたの もんだい 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

わくの ア・イ・ウ と ひき算の □の 数字が 合えば 正解です。ひかれる 数は わくでは いちばん下 (ウ) に 入ります。

こたえが 1けたなので、わくの イは 一の位の マスだけ に 書き、十の位の マスは あけます。

かりる 問題は 3もん ((1)・(3)・(5)) です。ウの 十の位は アの 十の位と くりあがりの 1で できます。

こたえが 1けたの もんだい。たしざんの わくに うつすとき、一の位を そろえて かこう。
イの 十の位は あけて おくよ。わくで きめた すうじを ひきざんの □にも かこう。

(1)

十の位	一の位		十の位	一の位	
9	4	ウ	8	6	ア
-	8	ア	+		イ
	8	イ		1	
				9	4

たしざんの わく

(2)

十の位	一の位		十の位	一の位	
3	9	ウ	3	8	ア
-	3	ア	+		イ
	1	イ			
				3	9

たしざんの わく

(3)

十の位	一の位		十の位	一の位	
6	1	ウ	5	5	ア
-	5	ア	+		イ
	6	イ		1	
				6	1

たしざんの わく

(4)

十の位	一の位		十の位	一の位	
7	8	ウ	7	4	ア
-	7	ア	+		イ
	4	イ			
				7	8

たしざんの わく

(5)

十の位	一の位		十の位	一の位	
5	3	ウ	4	6	ア
-	4	ア	+		イ
	7	イ		1	
				5	3

たしざんの わく

(6)

十の位	一の位		十の位	一の位	
3	5	ウ	3	2	ア
-	3	ア	+		イ
	3	イ			
				3	5

たしざんの わく